

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和6年12月10日(2024.12.10)

【公開番号】特開2023-30936(P2023-30936A)
【公開日】令和5年3月8日(2023.3.8)
【年通号数】公開公報(特許)2023-044
【出願番号】特願2021-136362(P2021-136362)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 3 E

A 6 3 F 5/04 6 0 3 A

A 6 3 F 5/04 6 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月2日(2024.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、
前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、複数の可変表示部の表示結果の組合せである表示結果組合せに応じて入賞が発生可能な遊技機であって、

表示手段と、

遊技を制御する遊技制御手段と、

30

演出の制御を行う演出制御手段と、

表示結果組合せを導出させるために操作される複数の導出操作手段と、

音量設定操作を受け付けたことに基づいて音量の設定をすることが可能な音量設定手段と、

開閉可能な開閉部材と、

前記開閉部材が開いていることに基づいて開放音を出力する開放音出力手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果と前記複数の導出操作手段の操作とに応じて、表示結果組合せを導出させる制御を行う導出制御手段と、

40

前記複数の導出操作手段の操作手順を報知可能な報知状態に制御する報知状態制御手段と、

前記演出制御手段に対してコマンドを送信する送信手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記報知状態において、前記操作手順を報知する報知演出手段を含み、

前記操作手順が報知される報知遊技と前記操作手順が報知されない非報知遊技があり、

前記導出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果が前記複数種類の特定決定結果のいずれかとなったときにおいて、当該特定決定結果に対応する前記操作手順で前記複数の導出操作手段が操作されたときに、遊技用価値を付与する付与入賞が発生する付与表示結果

50

組合せを導出可能であり、

前記遊技制御手段は、

前記遊技者に付与する特典を決定するための特典決定処理を実行可能であり、

前記複数の可変表示部の表示結果が導出された後に、当該遊技が前記報知遊技と前記非報知遊技のいずれであるかを判定し、

前記報知遊技であるときは、当該遊技において前記複数の導出操作手段が通常手順と前記通常手順とは異なる変則手順のいずれで操作されたかを判定することなく、特典付与決定処理を実行し、

前記非報知遊技であるときは、当該遊技において複数の導出操作手段が前記通常手順と前記変則手順のいずれで操作されたかを判定し、前記通常手順で操作されたときは前記特典付与決定処理を実行し、前記変則手順で操作されたときは特典付与決定処理を実行せず、

10

前記音量設定手段は、

前記開放音が出力されていないときに前記音量設定操作を受け付けたときは、音量設定を行い、

前記開放音が出力されているときに前記音量設定操作を受け付けたときは、音量設定を行わず、

前記表示手段は、

前記音量設定手段による前記音量設定が行われたことに基づいて、前記音量設定された後の音量を示す音量画像を特定期間表示し、

20

前記音量画像を表示しているときに前記開放音出力手段が前記開放音の出力を開始した場合、前記音量画像の表示を終了する、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を複数備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、複数の可変表示部の表示結果の組合せである表示結果組合せに応じて入賞が発生可能な遊技機であって、

30

表示手段と、

遊技を制御する遊技制御手段と、

演出の制御を行う演出制御手段と、

表示結果組合せを導出させるために操作される複数の導出操作手段と、

音量設定操作を受け付けたことに基づいて音量の設定をすることが可能な音量設定手段と、

開閉可能な開閉部材と、

前記開閉部材が開いていることに基づいて開放音を出力する開放音出力手段と、を備え、

40

前記遊技制御手段は、

導出を許容する表示結果組合せを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果と前記複数の導出操作手段の操作とに応じて、表示結果組合せを導出させる制御を行う導出制御手段と、

前記複数の導出操作手段の操作手順を報知可能な報知状態に制御する報知状態制御手段と、

前記演出制御手段に対してコマンドを送信する送信手段と、を含み、

前記演出制御手段は、前記報知状態において、前記操作手順を報知する報知演出手段を含み、

前記操作手順が報知される報知遊技と前記操作手順が報知されない非報知遊技があり、

50

前記導出制御手段は、前記事前決定手段の決定結果が前記複数種類の特定決定結果のいずれかとなったときにおいて、当該特定決定結果に対応する前記操作手順で前記複数の導出操作手段が操作されたときに、遊技用価値を付与する付与入賞が発生する付与表示結果組合せを導出可能であり、

前記遊技制御手段は、

前記遊技者に付与する特典を決定するための特典決定処理を実行可能であり、

前記複数の可変表示部の表示結果が導出された後に、当該遊技が前記報知遊技と前記非報知遊技のいずれであるかを判定し、

前記報知遊技であるときは、当該遊技において前記複数の導出操作手段が通常手順と前記通常手順とは異なる変則手順のいずれで操作されたかを判定することなく、特典付与決定処理を実行し、

10

前記非報知遊技であるときは、当該遊技において複数の導出操作手段が前記通常手順と前記変則手順のいずれで操作されたかを判定し、前記通常手順で操作されたときは前記特典付与決定処理を実行し、前記変則手順で操作されたときは特典付与決定処理を実行せず、

前記音量設定手段は、

前記開放音出力されていないときに前記音量設定操作を受け付けたときは、音量設定を行い、

前記開放音出力されているときに前記音量設定操作を受け付けたときは、音量設定を行わず、

20

前記表示手段は、

前記音量設定手段による前記音量設定が行われたことに基づいて、前記音量設定された後の音量を示す音量画像を特定期間表示し、

前記音量画像を表示しているときに前記開放音出力手段が前記開放音の出力を開始した場合、前記音量画像の表示を終了する、

ことを特徴とする。

30

40

50